

第1回湖北圏域病院運営検討協議会

会議用資料

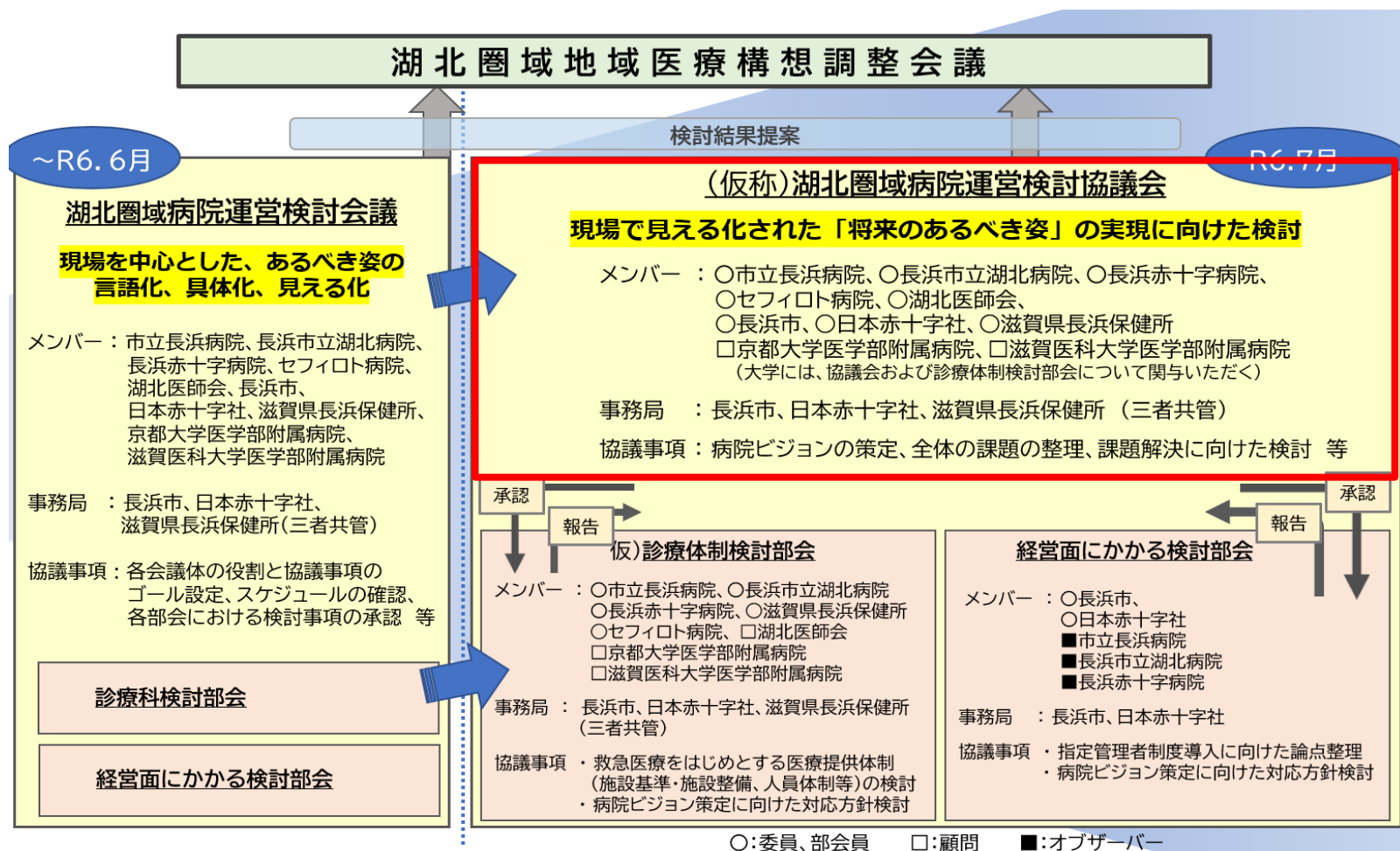
2024年8月20日

FOR DISCUSSION ONLY

協議体制について

協議体制について

6月までと同様「診療体制検討部会」「経営面にかかる検討部会」での検討結果については、適宜「湖北圏域病院運営検討協議会」に報告し承認を受ける運営を想定しています。



- ※ 現在の湖北圏域全体の医療提供体制を堅持しつつ、検討を進めていきます。
- ※ さらに再編することにより新たな医療を提供できるような体制づくりを目指します。
- ※ 《長浜市病院再編方針》に基づいて、検討を進めていきます。

2024. 8. 20

6月までの検討内容振り返りと7月からの目標設定

「診療科再編」の定義

6月までの診療科検討部会では、検討の方向性を明確にするために、「湖北圏域の医療をさらに充実させるための、4病院のあるべき姿、及び、その実現に向けた課題整理と解決に向けた取り組み」が部会で検討する「診療科再編」とであると定義されました。7月以降は、診療体制検討部会において、この検討をさらに進め、病院ビジョンを策定することを想定しています。

第2回湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会

診療科検討部会での検討の考え方について(修正案)

資料1

部会で検討する診療科再編とは、

「湖北圏域の4病院が中心となり、大学医局と連携しながら、指定管理者制度を導入した際に、湖北圏域の医療がさらに充実するよう、4病院が担う役割に合わせて、標榜する診療科ごとの持つべき機能を検討し、想定される課題を整理し、解決するよう取り組んでいくこと」

項目	定義	定義の意図
何を What	■ 4病院が担う役割に合わせて、標榜する診療科ごとの持つべき機能	■ 4病院の医療機能を再構築することを明確にするため
だれが Who	■ 湖北圏域の4病院	■ 検討主体を明確にするため
いつ When	■ 指定管理者制度を導入した際	■ 4病院の医療機能を再構築するためには、指定管理者制度の導入が必要なため
どこで Where	■ 診療科検討部会(省略)	■ 当検討部会で検討する内容であるため
なぜ Why	■ 湖北圏域の医療がさらに充実するよう	■ 市民にとって、医療従事者にとって望ましいことであることを明確にするため
どのように How	■ 想定される課題を整理 ■ 想定される課題の解決策 ■ 大学医局との連携	■ ゴールに向かう道筋を明確にするため

湖北圏域の医療機能の将来のあるべき姿について（1/2）

「湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会報告書」にて4病院の将来のあるべき姿として、A病院の所在地を明確にしたうえで、4病院の役割や関係者とのかかわり方が整理され、3病院の運営に関しては、指定管理者制度により日本赤十字社が運営すると整理されました。7月からはさらに検討を進め、再編後の3病院の診療体制や必要となる施設設備等を検討する想定です。

第4回湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会

湖北圏域の医療機能の将来のあるべき姿について①

関係者から期待される役割の理念
(病床機能、5疾病6事業および在宅医療について)

	A(大茂町)	B(宮前町)	長浜市立湖北病院	セフィロト病院
設置者	長浜市	日本赤十字社	長浜市	社会福祉法人青祥会
指定管理者 (運営者)	日本赤十字社	(日本赤十字社)	日本赤十字社	(社会福祉法人青祥会)
地域医療を見据えた 各病院の役割	高度急性期、急性期医療を担う。 医師等の医療スタッフ養成のための 研修機能を備える。 精神科医療についても、救急の役 割を担う。	回復期、慢性期、一部急性期医療を 担う。 地域包括ケアシステムを支えると ともに、後方連携によりA病院を支 える。	回復期、慢性期、一部急性期医療を 担う。 へき地医療拠点病院。 医療、介護、福祉サービスを総合的 に一体的に提供する地域包括ケアシ ステムの拠点病院。 「総合診療医」養成のための研修機 能を備える。	A病院とともに精神科救急を 担う。また、主に慢性期の精 神科医療を担い、A病院や関 連機関と連携し、精神科医療 における地域包括ケアシス テム構築を支える。
地域住民との かかわり	大学病院と同等の高度な医療を提供する ・高度急性期、急性期に特化することにより高度な医療を提供 ・5疾病6事業への対応	高度な医療を提供するA病院と、地域の医療機関や介護施設、自宅等をつなぐハブとしての医療を提供する ・高度急性期病院で治療後の患者に集中的なリハビリを提供し、早期の在宅復帰を可能とする ・高齢化の進展により高まると想定される療養及び在宅医療の提供	北部地域において軽度な急性期から回復期、慢性期までの医療を提供する ・長浜市北部地域に、安心をもたらす地域医療の要となる ・急性期、回復期、慢性期のすべてに対応する「ケアミックス病院（地域密着型病院）」	A病院と、行政、地域住民、各種団体等をつなぐ精神科医療のハブとしての医療を提供する ・認知症疾患医療センターにて、認知症患者とその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する
病院職員との かかわり	・病院職員が安心して働ける職場環境の提供 ・高度急性期～慢性期・在宅医療・介護を通じた研修フィールドの提供			運営体制に変更なく、従前同様のかかわり
大学医局との かかわり	・指定管理者制度導入による一体運営によって、診療科を再編し、医師の派遣の集約化・効率化に貢献 ・高度急性期～慢性期・在宅医療・介護を通じた研修フィールドの提供			運営体制に変更なく、従前同様のかかわり
自治体との かかわり	・今まで同様全県的な役割での医療提供(三次救急、災害拠点病院(原子力災害含む)、精神科救急など) ・診療科再編及び民間手法の導入による効率的な経営により、持続可能な医療を提供する			・従前同様全県的な役割での医療提供(認知症医療センター、精神科輪番など)

出所：湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会報告書

湖北圏域の医療機能の将来のあるべき姿について（2/2）

第4回湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会

湖北圏域の医療機能の将来のあるべき姿について②

関係者から期待される役割の理念
(入院、外来、その他について)

		A(大戌亥町)		B(宮前町)	長浜市立湖北病院	セフィロト病院
地域住民との かかわり	具体的な 医療機能	入院(病床)	救命救急 ICU・HCU、SCU、CCU、 NICU・GCU 一般(急性期) 小児 産科 精神 感染症	回復期リハビリテーション病棟 地域包括ケア病棟 一般(急性期、回復期) 療養 緩和ケア病棟	地域包括ケア病棟 一般(急性期、回復期) 療養	精神一般 精神療養 認知症治療
		外来	外来化学療法 透析 ヘリポート ドクターカー	外来化学療法 透析	外来化学療法 透析	認知症疾患 医療センター
		休日・夜間	24時間対応 (救命救急センター)	24時間対応 (救急告示病院)	24時間対応 (救急告示病院)	精神科輪番
病院職員との かかわり	労務管理		・勤怠管理または勤怠システムの統一を行い、客観的な記録から労働時間を適正に管理する ・休日、勤務間インターバルの方針と運用ルールを統一し、運用を徹底する			従前同等
	職場環境		・業務を円滑に進めるための DX推進等の方針を統一し、必要設備を導入する ・他科、他職種との協力体制を強化し、特定の診療科や特定の職種への業務負荷集中を抑え、業務負荷軽減を図る ・患者の治療方針について、経験や職種の垣根なく自由に提案できる環境とする			精神科領域における 連携・協力
	教育・育成		・医師の専門性やキャリア開発への配慮、支援を行う ・その他医療職の積極的なキャリア開発のため、院内外の研修参加・資格取得の支援を行う ・日本赤十字社の研修プログラムの活用			精神科領域における 連携・協力
大学医局との かかわり	医師負担	医師の働き方改革 における特例水準	一部診療科 B水準 (将来的には A水準)	A水準	A水準	A水準
	研修	主な学会認定制度 に基づく研修教育 施設	〇〇学会専門医制度認定施設 〇〇学会認定施設	〇〇学会専門医制度認定施設 〇〇学会認定施設	〇〇学会専門医制度認定施設	従前同様
		指導体制	臨床経験豊富な指導医による指導体制			
自治体との かかわり	運営		指定管理者制度により日本赤十字社が 3病院一体の効率的な病院運営を行う			従前同様
	湖北医療圏の課題への対応		・高度急性期、急性期の再編 ・回復期リハビリテーションの 再編と充実 ・慢性期の区域内完結率向上	・慢性期の区域内完結率向上 ・へき地における医療機能の 維持	・慢性期の区域内完結率向上	・慢性期の区域内完結率向上

出所：湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会報告書

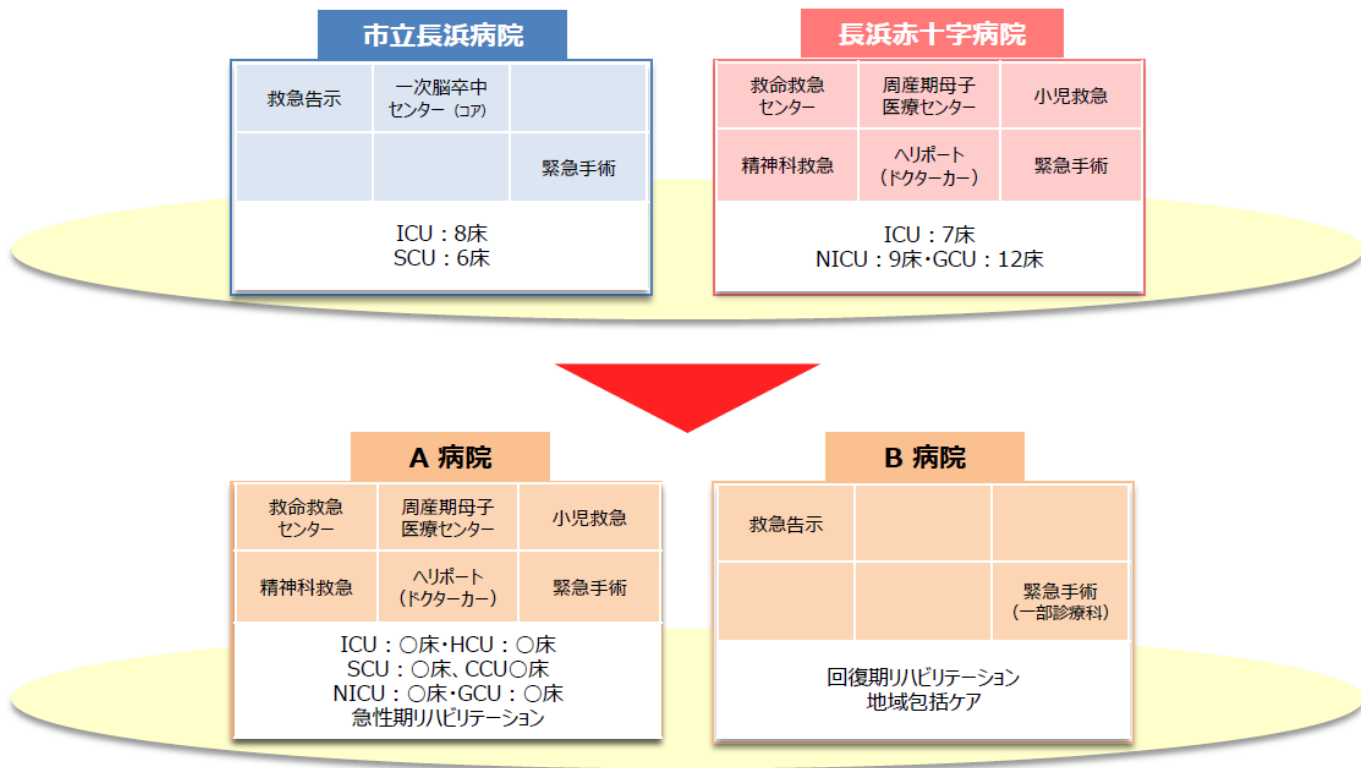
FOR DISCUSSION ONLY

再編による救急医療提供体制について

再編後は高度急性期機能を担うA病院に救急機能を概ね集約する一方で、B病院においても救急告示病院として一定程度救急機能を残す方針が示されました。7月からは引き続き再編後の救急医療提供体制を検討するとともに、体制構築のための人員及び施設設備についての検討、並びに、再編完了までの期間における救急医療提供体制についても、検討することを想定しています。

第3回湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会

■ 再編による救急医療提供体制のイメージ



A病院における救命救急センター整備について

A病院の救命救急センターの整備期間について、「着手」から「完工」まで4年程度必要との見込みが示されました。7月からは、3病院において新たに必要となる施設設備の検討を実施し、当該検討内容を踏まえて、施設整備スケジュールを策定することを想定しています。スケジュール策定にあたっては、診療への影響を最低限に抑えることを考慮して検討を進めます。

資料2

A病院救命救急センター整備 工程案

- 「着手」から「完工」まで4年程度を要する見込。
- 「着手（N年度）」の前後に、指定管理制度導入の合意形成、地域医療構想調整会議での合意、A病院の増床の国承認等が必要。
- 下図の期間において、新たな救命救急センターの円滑な運用開始を想定した、救急体制のあり方や諸準備等に係る検討が必要と思われる。

No.	年度 工程	N		N + 1	N + 2	N + 3
		着手	改定			
1	病院事業中期経営計画改定					
2	特別交付税措置手続き	基本設計・実施設計・建設工事の各段階における申請・報告等手続き				
3	施設整備（基本設計）			入札	設計完了	
4	施設整備（実施設計）				入札	設計完了
5	施設整備（工事）					入札 完工

※この内容をもとに、今後関係者で協議していきます。

出所：第4回診療科検討部会資料（資料2_A病院救命救急センター整備工程案）

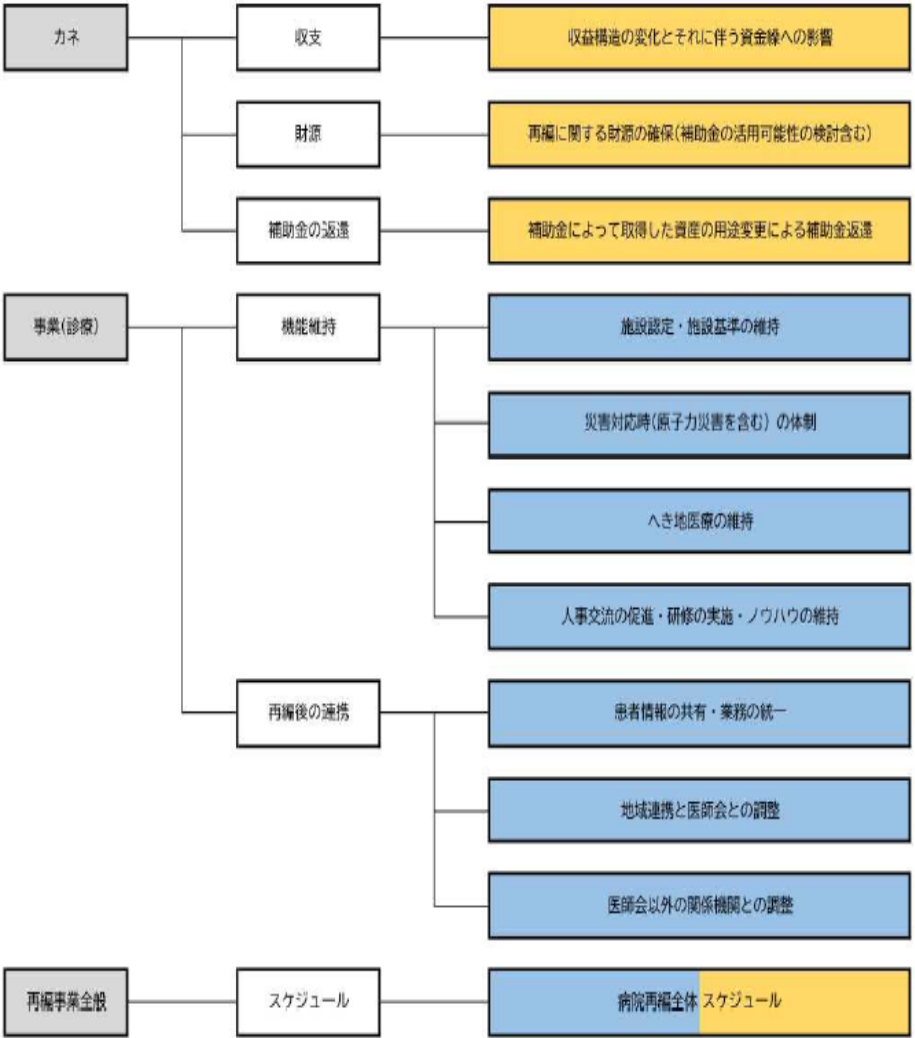
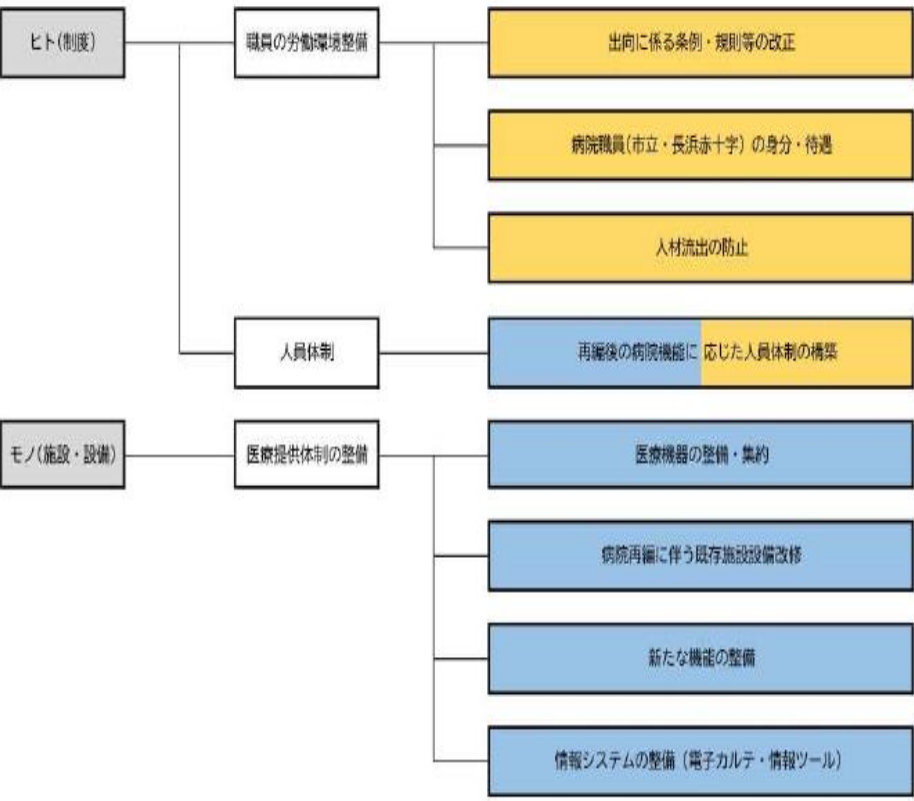
将来のあるべき姿に向けた課題の整理について

将来のあるべき姿に向けた課題が示されました。7月からは当該課題をベースに今年度中に検討する項目と、来年度以降に検討する項目に区分したうえで、今年度中に検討する項目については、7月からの議論に反映させる想定です。

将来のあるべき姿に向けた課題の整理について

- ※青色セルの項目は診療科検討部会において検討
- ※黄色セルの項目は経営面にかかる検討部会において検討

○議論の視点



出所：湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会報告書

6月までの検討内容振り返り

6月までは「経営面の課題」と「導入に向けた手続き面の課題」の2つの視点から課題と論点の整理を行いました。
7月以降は各課題を経営面にかかる検討部会で具体的に議論していきます。

6月までに行った課題と論点の整理（1/2）

6月までに行った課題と論点の整理	
協議項目	協議内容
1. 職員の身分・待遇に関する事	- 両病院職員間給与、処遇、研修、出張、シフト、保育所、病院長人事等の制度について比較、調整すべき事項を確認する。 - 公益的法人等への職員の派遣等に関する事例を確認する。 - 条例、規則等の改正スケジュール見通しについて確認する。 - 市と日赤間で出向職員の処遇差等への対応を検討する。（例：出向協定書等の締結検討）
2. 診療科再編による収支への影響に関する事	- 用途変更等により返還しなければならない補助金など、資金面での不利益の有無を確認する。 - 経営一体化によって、市、日赤のいずれかに損失が発生した場合について、損失の算定方法とその対応が必要であることを確認する。 - 診療科再編により不要となる設備の有無や、それらに関して投資回収が難しいと考えられる場合の投資回収支援の考え方（補填等）が必要であることを確認する。「投資回収の困難性」の考え方について確認する。
3. 診療科再編に伴う建築整備費用に関する事	救急棟の新設など、診療科再編に必要とされる投資事項の整理と、資金分担を含めた対応方針やスケジュールを確認する。
4. 指定管理者の選定に関する事	日本赤十字社を指定管理者として指定する場合の方針を確認する。
5. 開始時期、指定管理期間、準備期間等のスケジュールに関する事	指定管理開始時期の確定、各病院の耐用年数の整理、職員の出向・転籍の意向確認について、スケジュールを確認する。

6月までの検討内容振り返り

6月までに行った課題と論点の整理（2/2）

6月までに行った課題と論点の整理	
協議項目	協議内容
6. 指定管理に関わる財務に関する事	3病院の会計やその会計基準に関する事、再編に要する財源確保、指定管理料、交付金、指定管理者の負担金、指定管理導入時の決算処理等について確認する。
7. 指定管理の業務に関する事 （指定管理基本協定書の項目）	介護老人保健施設、中之郷診療所、地域包括支援センター、0次健診、ヘルスケアセンター、訪問看護ステーション、院内学級、自主事業など、指定管理業務について確認する。
8. 再編に向けた適正な人員配置計画	人材の交流を含め、再編の最終像を見据えた人員配置の段階的な進め方 やスケジュール感について確認する。
9. 経営一体化による収益性・効率性に関する事	経営一体化により期待される収支改善等の見通しについて確認する。
10. 議会・地域住民への説明、理解醸成に関する事	- 全体的な取り組みを進めるにあたり、説明方針を確認する。 - 指定管理者制度開始に向けて逆算的にスケジュールを確認する。
11. 現場職員への説明に関する事	本件の取り組みに関する説明方針を確認する。

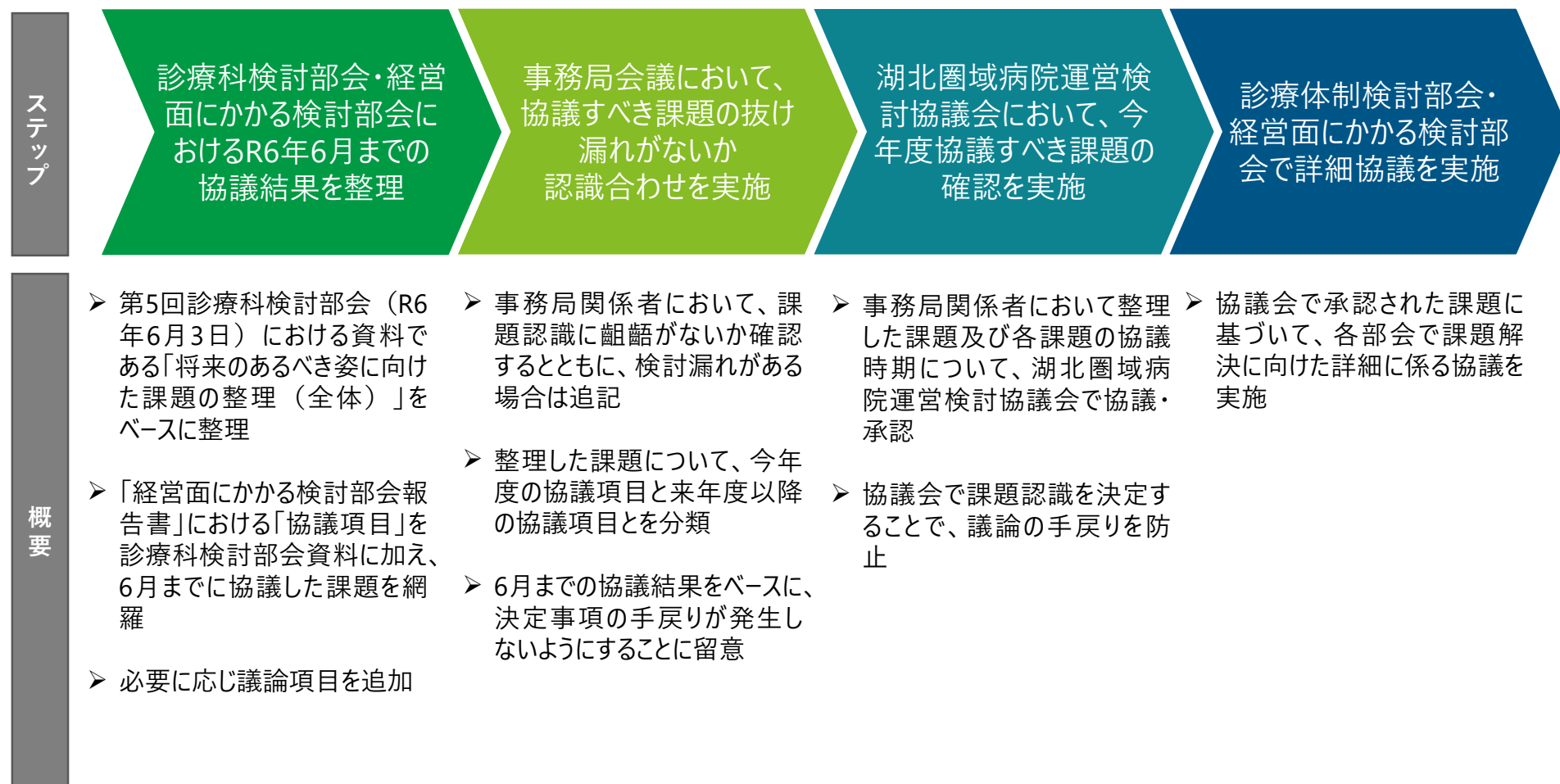
出所：湖北圏域病院運営検討会議経営面にかかる検討部会報告書

病院再編に関する全体課題の整理

R6年6月までの協議結果と今年度協議会及び各部会で検討すべき項目の整理

R6年6月までの協議結果をベースに検討すべき課題を洗い出したうえで、今年度協議会及び各部会での検討事項を整理します。

協議会及び各部会における検討課題整理のステップ



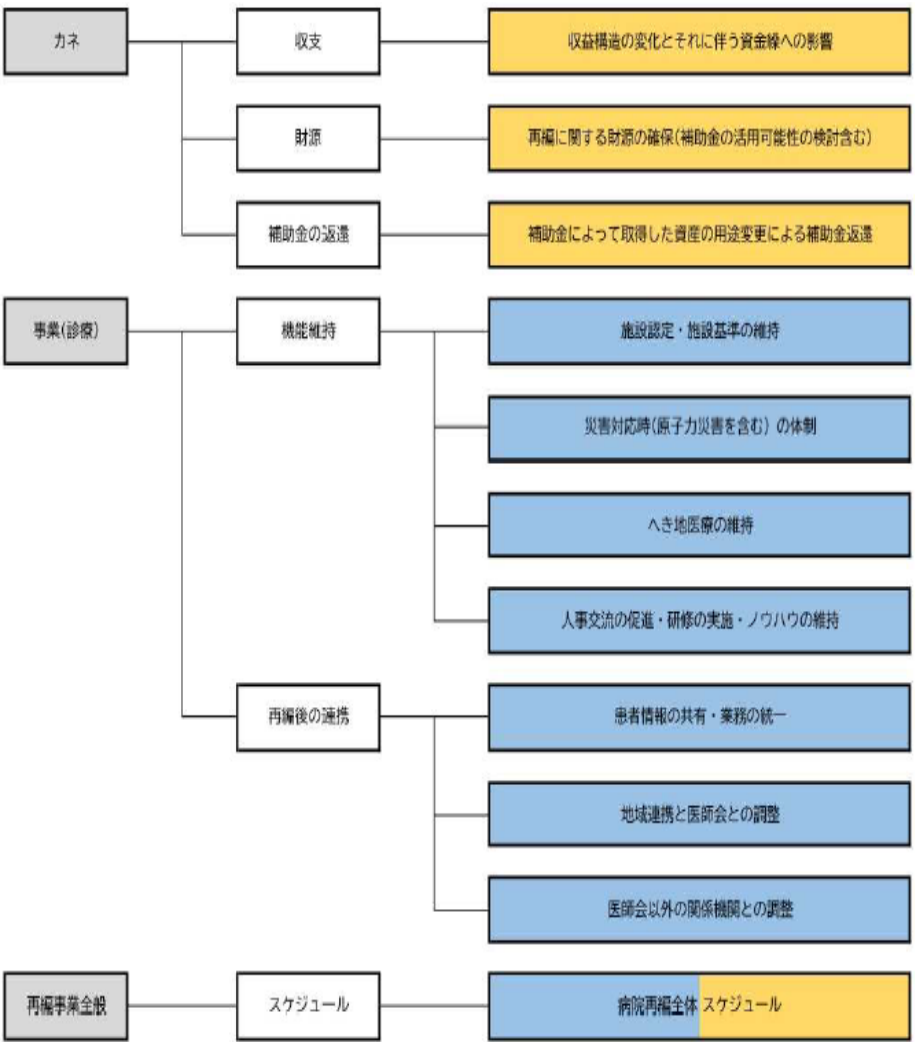
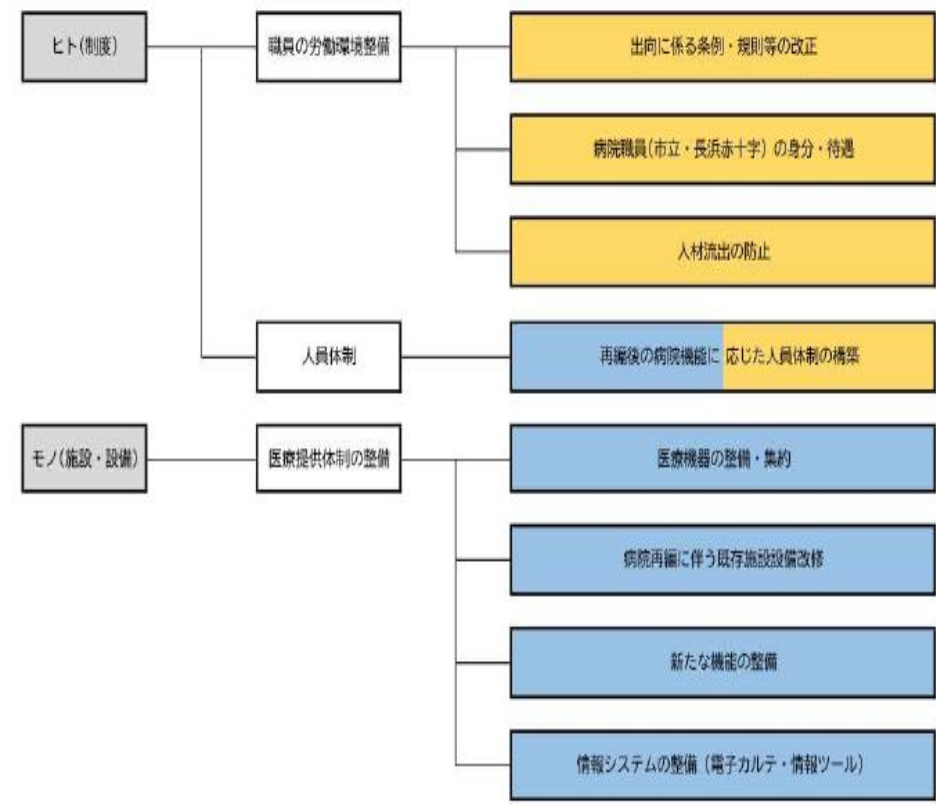
将来のあるべき姿に向けた課題の整理について

R6年6月までの協議によって整理された将来のあるべき姿に向けた課題をもとに、検討すべき課題の網羅性、及び、今年度に検討すべき課題の選別についての議論を行った。

将来のあるべき姿に向けた課題の整理について

- ※青色セルの項目は診療科検討部会において検討
- ※黄色セルの項目は経営面にかかる検討部会において検討

○議論の視点



出所：湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会報告書

